

# 全世帯新聞 -第12号-

2020年7月発行

愛知学童保育連絡協議会(名古屋市熱田区沢下町 9-7-308)  
TEL:052-872-1972 FAX:052-308-3324

e-mail: [aichigakudou@gakudou.biz](mailto:aichigakudou@gakudou.biz) URL: <http://gakudou.me/aichikenrenkyou/>

## 学童保育の生活と新型コロナウイルス感染症対策

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
学童保育の研修でおなじみの山崎嘉久さんにお話を聞きました(聞き手兼構成・・・県連協事務局次長 平岩葉介)。

3月からの小学校の臨時休業にともない、学童保育では、感染対策に悩み、苦勞しながら生活をつくってききました。感染拡大がおさまらない中、学童保育は夏休みの生活を迎えようとしています。マスクやSNSで、さまざまな情報や対策が報じられていますが、学童保育の生活では、具体的にどうしたらよいのでしょうか？



山崎嘉久さん  
(Yoshihisa Yamazaki)  
あいち小児保健医療総合センター  
副センター長、保健センター保健室長

プロフィール(HPより抜粋)  
児童虐待や子どもの事故予防をはじめ、予防接種・遺伝相談、国際母子保健活動、小児慢性疾患・小児期生活習慣病対策、ボランティアなどに関する保健活動(講演、研修、相談や専門家への情報提供など)、ならびに県内各地域における専門機関相互の連携の強化をめざした活動などに従事しています。

どうしたらいいの？ どうすればいいの？

【山崎】 どうしたら良いでしょうか。世界中が迷っています。病院もまだまだ混乱しています。今日の「まだ混すべきこと」は変わっていきまますので、これを中心に話かっています。

3月2日から一斉休校になりましたが、学童保育は開所することになりました。医者から見ると「ええ？？」と思うのですが、最初の段階を皆さん頑張る乗り越えてこれ、病院の医療従事者もとても助かりました。

た「学校における新型コロナウイルス感染症に関する新しい生活様式」(※①)が参考になります。小学校でやっていることを学童保育で同じようにやっています。学童保育の異年齢集団の生活では、みんなが安心できるかなと思います。

厚労省からの情報(※②)も踏まえ、いま私がウイズコロナの夏として考えるのは次の3つです。

### (1) 子どもへの指導

① 来所前の体温や体調を確認しましょう。\*発熱や体調不良の場合は来所を制限。

② 体調を確認しつつ休息や水分補給を充分にして、心理・情緒面へも配慮しましょう。

### (2) 環境への対策

④ マスクを着用しましょう。\*戶外活動時や体調によつては外すよう指導。

③ 手洗いタイムと給水タイムを設けましょう。\*時間を決めてみんなで積極的にやるのが大切。

① 室内を清掃しましょう。\*きれいにしてからでない。と消毒の効果なし。

② 1時間に1回くらい(5分~10分) 室内を換気しましょう。

③ 1日に1回以上、設備

## CONTENTS

p.1~3 学童保育の生活と新型コロナウイルス感染症対策

p.4 地域連協紹介

- ・津島市連協
- ・四コマ漫画



や備品などを消毒しまし  
よう。

④暑さ指数(WBGT)  
(※④)を活用し、子  
どもに理解を促して熱中症  
対策しましょう。戸外で  
遊ぶ機会が減っているの  
で、体を慣れさせる必要  
もありません。

### (3) 指導員自身の管理

①来所前の体温や体調  
を確認しましょう。\*発  
熱や体調不良の場合は勤  
務を制限。

②手洗いタイムを設け  
て、子どもと一緒に頻回  
にやりましょう。

③マスクを着用しまし  
よう。小学校の体育の授  
業では、教師は着用する  
こととなつていません。

【平岩】手洗いだけでな  
くアルコール消毒も必要  
ですか？

【山崎】手洗いはアルコ  
ールも石鹸も同等です。  
石鹸はウイルスを殺す力  
は少ないですが、洗い流  
すことが本当は基本です。  
アルコールは手が荒れま  
す。荒れた手というのは  
ものすごくバイ菌が付き  
やすくなります。普段か  
らやっている石鹸や流水  
がお勧めです。

【平岩】子どもにマスク  
の着用を徹底させる効果

的な方法はありますか？

【山崎】ちよつと気を抜い  
てマスクを外したい子ども  
もいますよね。例えば、4  
0人の子どものがいて、1人  
だけマスクをしていない子  
どもがいたとしても全体的  
な効果は変わりません。も  
とも100%じゃないで  
すし。マスクをしていない  
子どものリスクはちよつと  
高くなるし、半分以上の子  
どもが着けていなかったら  
問題ですけど。でもだから  
良しとは言えないし、なん  
でもの子だけ着けないの？  
となりませうね。マスクの  
デザインを格好良くすると  
か、エチケットとして考え  
させるとかね。子どもと対  
話することが大切です。

【平岩】手づくりのマスク  
は効果がありますか？

【山崎】マスクでいちばん  
重要なのは材質よりもフィ  
ット感です。マスクの目的  
は唾を防ぐことなので、ス  
カスカだつたりパカパカだ  
つたり、余裕のあるマスク  
はダメですね。布だから手  
づくりだからダメというわ  
けではなく、きちんと密着  
していることが重要です。

【平岩】空間も消毒する必  
要はありますか？

【山崎】消毒の空中噴霧は  
効果がありません(※⑤)。  
WHOでも空中噴霧で感染  
対策する方法はありません。

何となくきれいになる気が  
しますが、そもそも勧めら  
れていません。換気をすれ  
ば十分です。

【平岩】パネルや衝立を利  
用したほうが良いですか？  
横並びに座った方がよいで  
すか？

【山崎】衝立はちゃんと消  
毒して拭かないと、ウイル  
スが付着していたら2、3  
日は生きていますので、接  
触感染になってしまいます。  
そういう副反応が起きるこ  
とがあり、日常の管理が難  
しいのです。よく手間がか  
かると思いますが、飛散防  
止はマスクをしていれば十分  
です。横並びの方が、対面  
比べたら良いですが、学童  
保育の場合は、場所の確保  
がなかなか難しいですね。

【平岩】お昼ご飯やおやつ  
のときに注意することはあ  
りますか？手づくりは大丈  
夫ですか？

【山崎】コロナは食物媒介  
しませんので問題ありませ  
ん。食中毒やノロウイルス  
の予防として、今までやっ  
てきた対策で充分です。三  
密にならないよう配慮と  
手洗いをこれまで以上に  
うことは必要です。子ども  
も指導員もマスクしながら  
おやつをつくれれば許容範  
囲であると思います。手につ  
いたものが食材や箸から媒  
介するということはありま  
すので、食事をする前には

必ず手洗いはしましょう。  
ちなみに、コロナは便には  
いるんです。便をPCR検  
査するとかなり長い間、陽  
性になっています。

【平岩】食後に歯磨きで気  
をつけることはありますか？

【山崎】歯磨きはどうして  
も飛び散りますから、同時  
にやる人数を減らすとか、  
間隔を空けてやっていただ  
くしかないですね。

【平岩】部屋で三密になつ  
てしまうことがあります。  
どうすれば良いですか？

【山崎】一般的には換気し  
て消毒して、マスクをすれ  
ば良いのですが、そもそも  
学童保育の部屋は狭いです。  
外で遊ぶにしても、雨や熱  
中症のリスクもあります。  
要は現実にはやることを組  
み合わせることで、短  
時間でも外に出たり三密に  
ならないときはマスクを着  
けたりとか、換気も1時間  
1回ではなくて、もつとこ  
まめにするとか。三密とい  
うのは、絶対ダメというも  
のではなくて、お互いにマ  
スクをしていたら濃厚接  
者と定義しないことになつ  
ていきますから、柔道の合  
せ技のような対策が現実的  
です。保護者の方にきちん  
と説明して、共有しておく  
ことも大切なことです。

【平岩】ドッジボールやか

くれんぼや鬼ごっこで遊ん  
でも大丈夫ですか？

【山崎】要するに距離の間  
題です。かくれんぼで1時  
間も一緒にかくれんぼで  
いけません。2mも離れ  
ると遊べなくなつてしま  
う遊びもあります。鬼ご  
このタッチで感染するエ  
ピデンスはありませぬ。感  
症の観点は遊園地のジェット  
コースターでも大声を出  
すなど言われています。で  
も、どこまで良いとするの  
かは、結局、誰にもわかり  
ません。学校の体育と同じ  
状態ならば良いかと思いま  
すが、密着するものは体育  
でもやっています。今は  
何か起きたときの為にとい  
う、世の中が「キツメ」の  
ときです。3月はいつも通  
り遊んでいたなら、結果と  
して感染が拡大しなかつた  
というエビデンスになると  
思っています。学童保育より  
後に小学校が再開したから、  
いろいろ厳しくなつたとい  
うジレンマもありますよね。

【平岩】汗から感染するこ  
とはありますか？

【山崎】ウイルスごとに伝  
播経路がいろいろあります  
が、汗で感染するウイルス  
は、ちよつと想像つかないで  
すね。エイズやB型肝炎の  
ように、血液や体液からの  
感染はありますが、汗はも  
ともと血液です。汗は血  
でも感染しません。エアロ

ゾルは鼻とか呼吸から汗は違います。今の時点ではあると思わなくて良いです。

【平岩】おでかけやキャンプは実施できますか？バス等利用時に注意することはありますか？

【山崎】キャンプは学童保育の矜持ですからね。学童保育のイベントをどうするかは、プロ野球やコンサートなど世の中の雰囲気もありますね。良い方も悪い方もどこかで潮目があると思います。文科省の通知にスクールバスに乗るときの注意事項があります（※⑥）。三密回避や、換気について書かれています。クラスター対策として、名簿や記録をきちんと残すことも大切です。公共交通機関よりも貸切バスのほうが良いような気がします。

【平岩】プールなどの水から感染するということはありませんか？

【山崎】水からは感染しません。プールも川も海も大丈夫です。どのようにも三密にならないようにするかがポイントです。ウイルスやバイ菌が、コロナ以外に山ほどいます。私たちは暮らしている中で、水からはコロナに感染する確率はありません。

【平岩】コロナと熱中症の見分け方はありますか？

【山崎】熱中症は、具合が悪くなる前に高温環境があったかどうかの一つの目安となると思います。それでも発熱が出て具合が悪くなる点では似ているところが多いです。高熱がある場合には早めに保護者に連絡をとって迎えに来てもらうほうが良いでしょう。コロナの症状は、軽いものから重いものまで千差万別です。決めつけずに診断は病院に任せていただくのが良いと思います。

【平岩】指導員は、PCR検査や抗体検査を受けたほうが良いですか？

【山崎】検査できる件数は増えてきていて、莫大なお金があればできますが、PCR検査は、過去2週間感染しているかどうかを証明するものです。2週間ごとに検査し続けるような基準はできません。PCR検査もいかにしたら、PCR検査は要らないかと思いませんか？検査したかを示さなければ、仕事をしたかを示さなければ、判断はできません。抗体的には、検査してもいいかもしれません。麻疹の証明にはなりません。

ような終生免疫になるかどうかかわらないし、インフルエンザと同じように抗体があるからもう感染しないというものでもありません。少なくとも、PCR検査をやっていないくても学童保育を開所できますよ。

【平岩】指導員の体制を2班に分けて対策したほうがよいですか？

【山崎】それは本場の流行期に施設の機能を守るためにやることです。でも実際にできるの？という話です。減らしたうえで、コロナの感染者が発生したときに、そのチームを休ませることのできる、施設の機能を継続できるという対策です。児童数を減らすこととセツトの方法です。病院でもチームが小さいとそもそもやれないです。

【平岩】最後に、みなさんにメッセージをお願いします。

【山崎】殺菌したりマスクしたり換気したりする今のコロナ対策は、感染を10%防ぐというものはないんです。確率を減らすというものです。もちろんほとんども上がりますが、感染の確率は上がりますが、感染の確率は60%から70%はかからないように対策をしていきましよう。

のが現実的な話です。できる範囲でOKという気持ちと、子どもには、できたら〇(マル)にしてあげるということが大切です。

学童保育のみなさんは3月から4月を乗り越えたのだから自信を持って良いのだから、いろいろな情報が飛び交うので怯えているところもあるんだと思います。

コロナは新しいものではなく風邪のウイルスなんです。亡くなる人がある程度いるので世界中でこうなっているのですが、いつかはワクチンができません。風邪ひいて肺炎になっても老人が亡くなることは、今までもあることなんです。そういうふうになるというか、気持ちの上でなければ、そのときには学童保育で言えば、もとにも普通の感染対策となると思います。消毒は完璧にする環境負荷になることはあるかもしれません。

実はこの冬はインフルでインフルの小児科医は大人が感染しなくても、理由は大抵です。感染対策は、果敢があつたんです。けれども、それは世の中が動いても、それでは世の中が動きません。こちが哲学的に

納得できるかなというのが個人的な見解です。

この記事は、6月29日(月)に開催された、学童保育指導員研修・特別研修(健康・衛生)2020年6月29日の今、すべきこと(一)の山崎さんの講義内容と質疑応答、研修後の山崎さんへのインタビューをもとに構成しています。

新型コロナウイルス感染症に関するwebアンケートにご協力ください。こちらにアクセス↓



引用  
※① 文部科学省 [https://www.mext.go.jp/content/20200616-mxt\\_kouhou01-000007426\\_01.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20200616-mxt_kouhou01-000007426_01.pdf)  
※② 厚生労働省 <https://www.mhlw.go.jp/content/11920000/000607052.pdf>  
※③ 日本小児科学会 [http://www.jpeds.or.jp/modules/guidelines/index.php?content\\_id=116](http://www.jpeds.or.jp/modules/guidelines/index.php?content_id=116)  
※④ 環境省 <https://www.wbgt.env.go.jp/>  
※⑤ 独立行政法人製品評価技術基盤機構 <https://www.nite.go.jp/information/osirasefaq20200430.html>  
※⑥ 文部科学省 [https://www.mext.go.jp/content/20200616-mxt\\_kouhou01-000007426\\_01.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20200616-mxt_kouhou01-000007426_01.pdf)

# 地域連協の紹介

各地域で頑張っている保護者や指導員を紹介するコーナーです。

第5回目は、津島市からお送りします。

津島市学童保育連絡協議会（以下、津島市連協）の谷口雅子さんから  
の寄稿です。



（谷口さん）

谷口さんは長年、津島市連協で活動を続け、今ではNPO法人放課後の  
おうちの理事長として  
日々奮闘、ご活躍されて  
います。

新型コロナウイルスの影響で3月から一斉休校になり、学童保育は朝からの開所が5月末まで3か月も続きました。指導員の皆様、本当にお疲れ様でした。

津島市はどのクラブも「専任2名」を基本とし、さらに専任になる準備段階としての「常勤」指導員を配置しているクラブもあり、前代未聞のこの事態にもそれなりに対応ができたのではないかと思っています。

朝からの開所が決まってしまうと、すぐに全クラブの指導員が集まって緊急会議を開き、シフトの変更・調整を行い、指導員が足りないクラブには他クラブから応援に入り、できる限り無理のないシフトを組み、保護者と子どもたちが安心できる体制を整えてくれました。

普段から、全クラブが集まる指導員会を月3回ペースで行い、9クラブを4ブロックに分け、各ブロック長で情報交換を常に行っていることもあり、今回の素早い対応に繋がったのだと思います。

不安で不自由な生活の中、保護者も指導員を労ってくれ、4月・5月の際には利用を自粛してくれた世帯も多く、朝からの開所ではありましたが、少し余裕を持ち



って生活することができました。

市連協の定例会議は大勢が集まるためしばらくは開催できず、総会も書面議決となりましたが、6月の定例会はオンライン会議で開催しました。

初心者も多くいましたが、事前に「ログイン練習会」を開催しておかげか、当日は驚くほどスムーズに会議が進行し滞りなく終了しました。自宅からスマホで参加したり、各クラブで数名ずつ集まってクラブのPCから参加したりと様々でしたが、皆がちゃんと使いこなしてビックリでした。もしかしたら、事前に色々調べて会議に臨んでくれたのかもかもしれません。指導員も保護者も、こういう団結の良さや前向きに取り組んでくれる姿勢は本

当に素晴らしいと思っています。

津島市は担当課も奔走してくださり、小学校の体育館や空き教室の使用許可を教育委員会から取り付けてくれ、国が出した新たな補助金にも迅速に対応してくれました。

そして先日の臨時議会で津島市独自の補助金として「民間保育所等応援事業」が決定されました。これは、「新型コロナウイルスの緊急事態宣言下において、事業継続の要請に協力し、直接的なサービズ提供に従事した保育士等のモチベーションを維持し、活動の促進を図ることを目的として、民間保育所等1施設につき10万円の応援金を支給する」もので、学童保育所も対象となっており、保育に必要な物品を購入するため

ではなく、指導員さんのために使ってくださいと言われています。

指導員も保護者もそして市も、子どもたちを守るために一丸となった3か月間でした。それができたのは50年近くたゆみなく続けている津島市連協の活動のおかげだと思っています。

津島市は8小学校9クラブしかないため、お互いに顔の見える関係を築くことができ、市連協の活動もしやすいという利点があります。小さい連協ながらもこの利点を生かし、これからは9クラブが支え合いながら子どもたちのために活動を続けていきます。

## 編集後記

県連協のホームページをリニューアルしました↓

